

他自治体調査 概要

【調査名】

今後の行政経営に関する調査について

【調査期間】

2024年6月10日～6月21日

【対象自治体】

人口や産業構造が類似する14自治体を対象に調査を実施

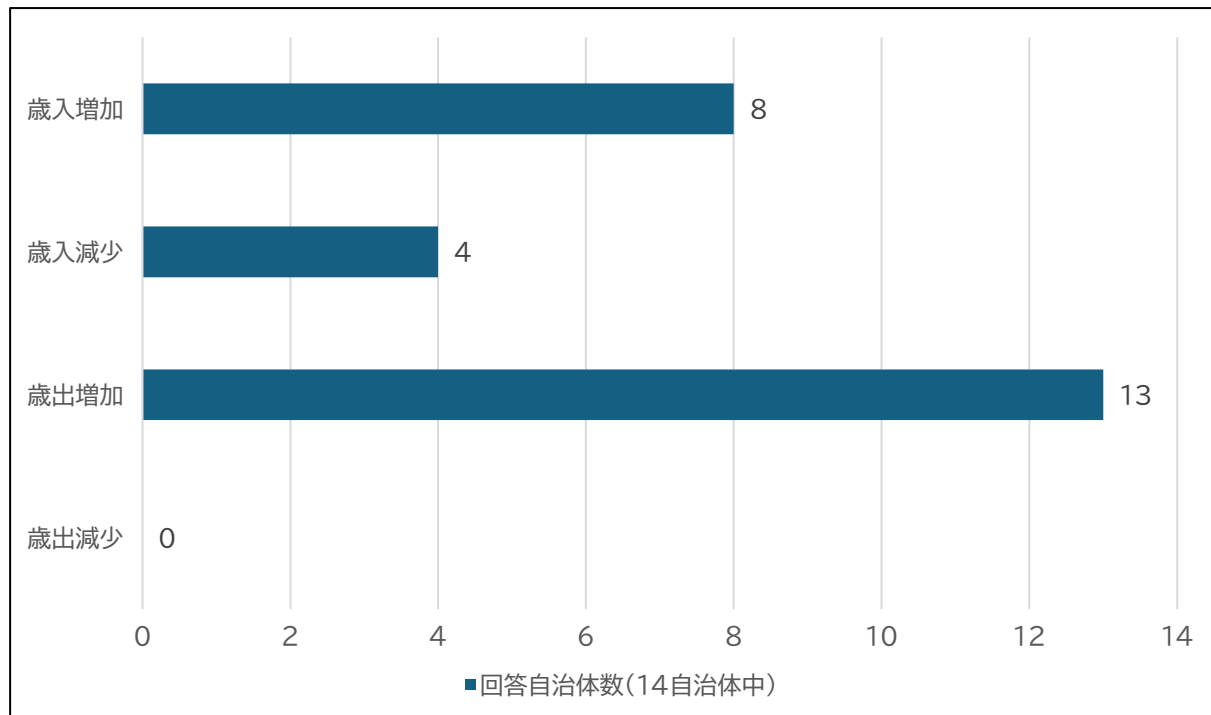
回答有:越谷市、船橋市、柏市、八王子市、横須賀市、豊中市、吹田市、高槻市
枚方市、寝屋川市、西宮市、市川市、藤沢市、川越市

【調査項目】

- ・人口の見込み
- ・今後の歳入・歳出の見込み
- ・職員数の見込み
- ・近年の環境変化(コロナ収束後の課題)について
- ・行政計画の見直し状況
- ・公共施設再編計画の取組状況
- ・近年の環境変化を踏まえた事務事業の見直し
- ・予算編成・定数管理等のスケジュール
- ・次年度当初予算編成

(1) 今後の歳入・歳出の見込みについて

設問	選択肢	回答自治体数 (14自治体中)	回答割合
今後の歳入・歳出の見込みについて、以下の中から該当するものにチェックをつけてください。	歳入増加	8	57%
	歳入減少	4	29%
	歳出増加	13	93%
	歳出減少	0	0%



【A市】

・令和3年度以降、人口減少に転じており、直近では所得増による住民税の増加等による市税収入の増加が見られるものの、長期的には減少に転じるものと見込んでいる。

【B市】

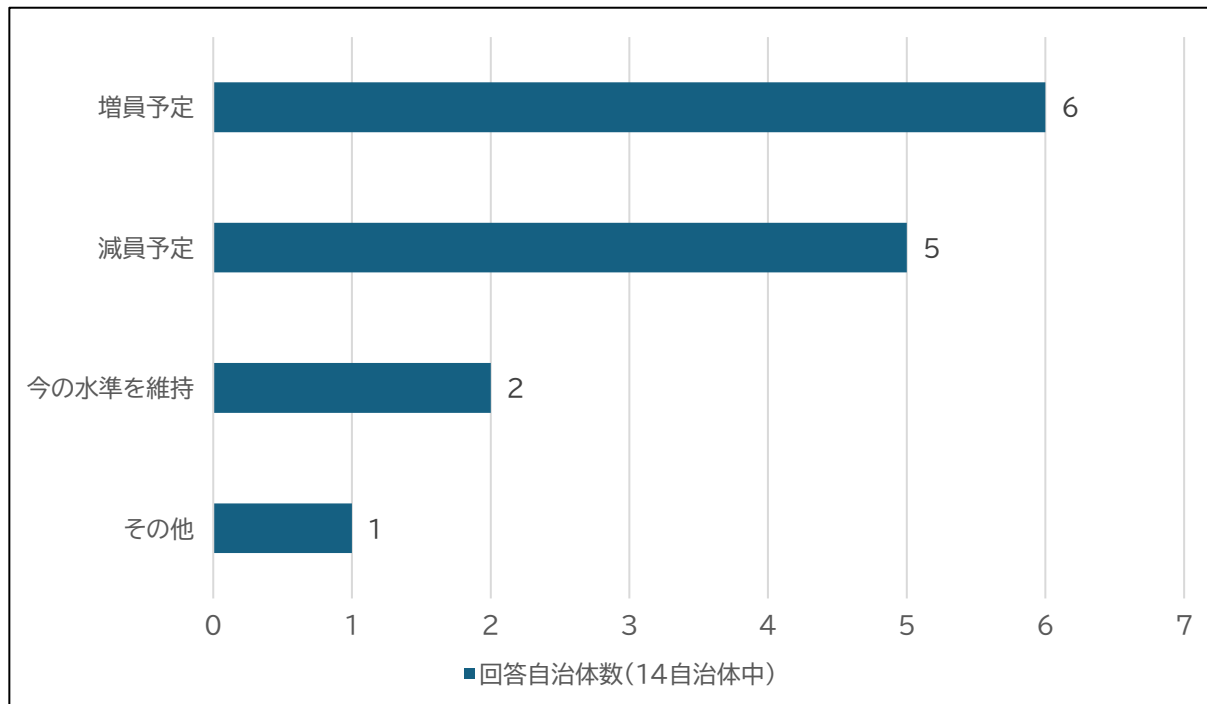
・経済の低成長や人口減少・少子高齢化により、市税を中心とした一般財源収入の減少

【C市】

・人口減少等により、市税収入が回復することは見込めない。

(2) 今後の職員数の見込みについて

設問	選択肢	回答自治体数 (14自治体中)	回答割合
今後の職員数(正規職員)の見込みについて、 以下の中から該当するものにチェックをつけてください。	増員予定	6	42%
	減員予定	5	33%
	今の水準を維持	2	17%
	その他	1	7%



【A市】
子育てや福祉分野での行政需要の高まりにより、業務量が増加傾向のため

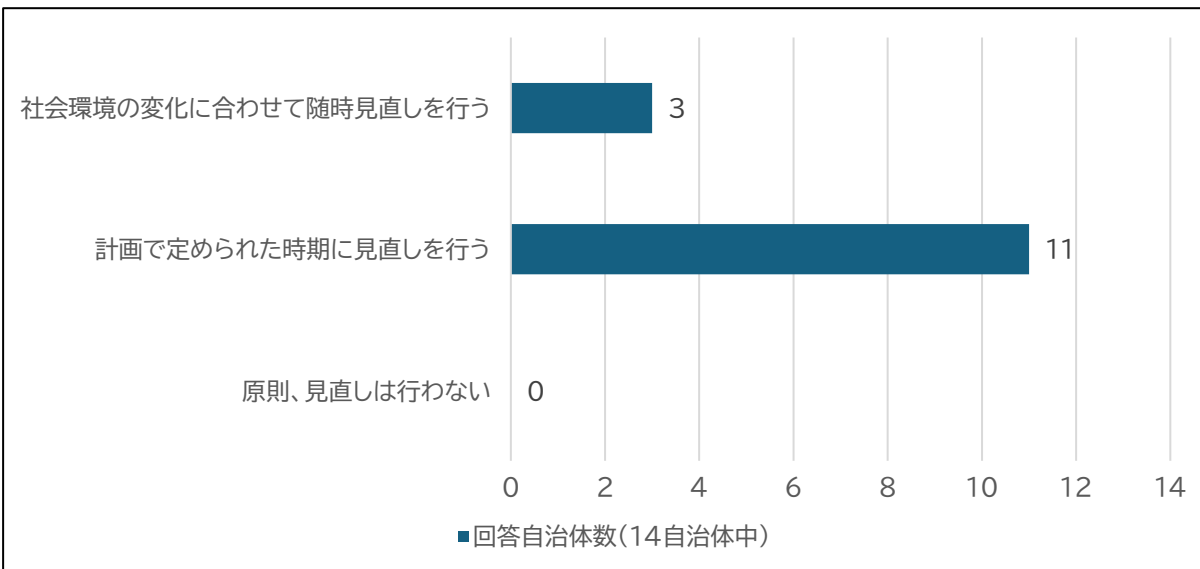
【B市】
保育園の配置基準見直し、その他行政課題への対応のため

【C市】
・今後も一定期間は人口増加に伴い、行政需要の増加を想定している。ただし、人口減少の時期を見据えていずれは減少させることも検討

【D市】
直近では、人口増加に伴う業務増により正規職員の配置は増加しているが、今後、人口減少に転じた際は減員していく予定である。

(3) 行政計画の見直し状況

設問	選択肢	回答自治体数 (14自治体中)	回答割合
総合計画やマスタープランなどの市の主要な計画において、社会環境の変化に合わせて、施策の方向性や目標値、スケジュール等を見直すことはありますか。	社会環境の変化に合わせて随時見直しを行う	3	25%
	計画で定められた時期に見直しを行う	11	75%
	原則、見直しは行わない	0	0%



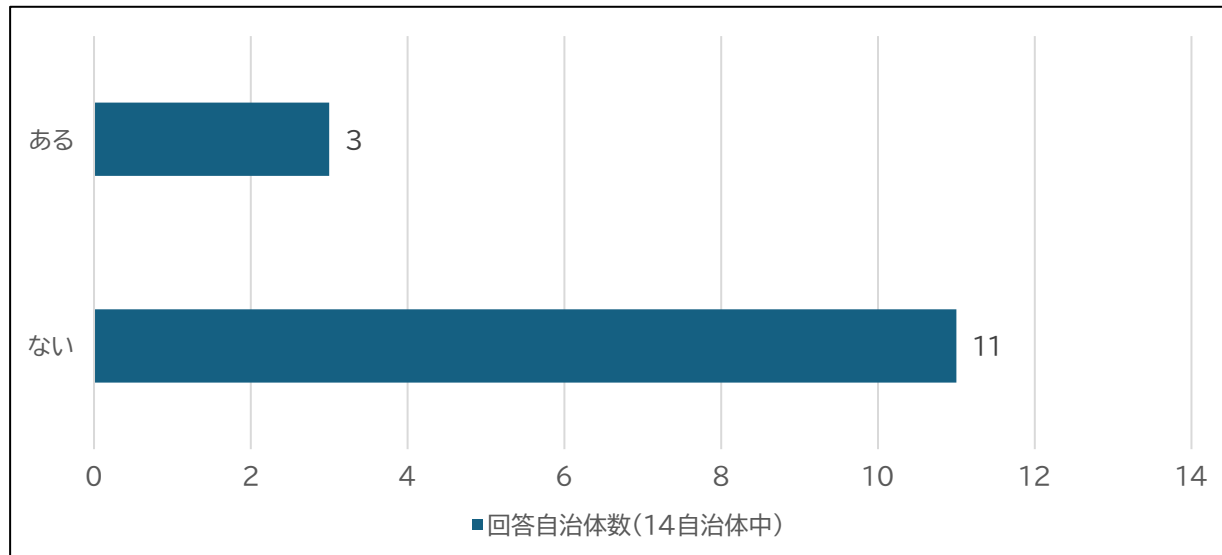
【A市】
総合計画では、市政運営の状況や社会経済情勢の変化等により、必要に応じ、見直しを行うものとしている。

【B市】
総合計画の基本計画は、必要に応じて見直しを行う。

【C市】
・総合計画では、社会情勢が大きく変化した場合に見直しを検討する。
・その他の主要な計画も、個別の判断により見直しを行っているものがある。

(4) 公共施設再編計画の取組状況

設問	選択肢	回答自治体数 (14自治体中)	回答割合
施設ごとの統廃合時期を定めた計画はありますか。ある場合は、計画名及び計画期間を教えてください。 ※「〇〇学校統廃合計画」などの個別施設を対象とした計画は除く	ある	3	21%
	ない	11	79%



【A市】
計画名: 個別施設再編方針
計画名: 個別施設再編アクションプラン

【B市】
B市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画

【C市】
計画名: 公共施設個別計画
計画名: C市学校環境基本計画